

2月26日（木）

1年生道徳授業

1年生は、道徳科の学習で「わたしがおねえさんよ」を題材に、お腹の中の赤ちゃんと向き合う主人公の姿を通して、いのちの不思議さや大切さ、家族への思いやりについて学びました。題材の内容だけではイメージしにくい部分もあるため、多くの保護者の皆様に授業へご参加いただいたり、事前アンケートにご協力いただいたりしました。お家の方から「自分が生まれたときの様子」を聞くことで、子どもたちはさらに学びを深めることができました。

「自分のいのちは、かけがえのない大切なもの」「自分は待ち望まれて生まれてきた」という思いを実感することができ、心あたたまる素敵な授業となりました。





